

災害に備えましょう

お問合せ 総務課防災担当 ☎21-3676

これからの時期は、台風や前線を伴った低気圧などがもたらす大雨によって、河川の氾濫や土砂災害が発生するおそれが高まります。さまざまな災害を想定して、市民一人ひとりが自らの命を守る備えを確認しましょう。

市民一人ひとりの防災意識の向上を目指して

災害が発生したときに、「自分の身は自分で守る」ためには、平日頃から意識を高め、平常時から準備しておくこと、とっさの際の行動や心構えについてなど、積極的に知識を得る必要があります。

市とNTTタウンページ(株)との協働により作成した、「防災タウンページ(函館市版)」を参考に、万全な対策を心がけましょう。

☞ <https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2020060500041/>

新型コロナウイルスなど感染症の拡大のおそれがあるときの避難について

避難所での感染症の拡大防止のため、下記について、市民の皆さまのご協力をお願いします。

- 親戚や友人の家等への避難の検討
- 避難先での手洗い、咳エチケット、人との間隔の確保
- 非常用持ち出し品の準備

【感染症対策のため持参いただきたいもの】

- 使い捨てマスク (無い場合はタオル等)
- アルコール消毒液、ウエットティッシュ
- 体温計 など



【季節を問わず必要なもの】

- 食料・飲料水
- 持病薬・常備薬
- 携帯用ラジオ
- 懐中電灯 (電池)
- 携帯電話充電器・予備バッテリー
- 衛生用品 など

防災ツイッターを開設しました



防災に関する情報をより広く発信するため、ツイッターを開設しました。災害時には、緊急情報を発信するほか、平常時には、防災訓練のお知らせや、災害への備えに係る各種情報を発信しますので、ご活用ください。

アカウント名・URL 函館市防災ツイッター https://twitter.com/bousai_hakodate

お問合せ 総務課防災担当 ☎21-3648

使用済みマスクなどの廃棄について

ご家庭から出る使用済みのマスクは「燃やせるごみ」として市の指定ごみ袋に入れ、飛び出さないように袋の口を結んで出してください。

なお、発熱や咳の症状があるなど、新型コロナウイルス感染症が疑われる方が使用したマスクやティッシュペーパーなどを廃棄する際は、ポリ袋などに入れて封をしてから、市の指定ごみ袋に入れて出してください。

お問合せ 環境推進課 ☎56-6694

ごみの捨て方

①ごみ箱にごみ袋をかぶせません。いっぱいになる前に早めに②のとおりごみ袋をしばって封をしましょう。



②マスク等のごみに直接接触することがないようにしっかりとしばります。



③ごみを捨てた後は石鹸を使って、流水で手をよく洗いましょう。



※万一、ごみが袋の外に触れた場合は、二重にごみ袋に入れてください。